

GCI FY31

会社案内・中期経営戦略

Japan-anchored, globally open
Talent & Business Acceleration Firm

可能性を、
世界で通用する
成果へ変えます。

Transform Potential into
Global Performance

Potential Beyond Limits

人と組織の可能性が、
あらゆる境界と制約を越えて
発揮される社会を目指します。

GCIを知る。 その先の成長を知る。

理念から、事業、実践、そして次の挑戦へ。
人材と事業を一体で支えるGCIの考え方を紹介します。

- 
- | | | |
|-------------------------|---------------------|-------|
| 01 | GCIは何者か。 | 03-09 |
| 会社の定義・理念・伴走の原則を知る。 | | |
| 02 | 誰の、何を変えるか。 | 10-16 |
| 重点領域・3事業と、法人・個人への価値を知る。 | | |
| 03 | どのように支えてきたか。 | 17-19 |
| 経営・組織、採用・キャリアの支援事例を知る。 | | |
| 04 | どう実現していくか。 | 20-22 |
| 提供品質の基盤、5年間の道筋と到達像を知る。 | | |
| 05 | 信頼と、次の一歩へ。 | 23-25 |
| 支援方針、相談の入口、会社概要を確認する。 | | |

日本を起点に、 人と事業の可能性を広げる。

GCIは、日本を起点に世界へ開かれ、法人と個人に伴走する、
人材・事業アクセラレーションファームです。

Japan-anchored, globally open Talent & Business Acceleration Firm



経営・組織コンサルティング

企業の成長戦略を、
実行できる人と組織へ。



重要人材の採用・人材紹介

企業に必要な人材と、
個人に意味のある機会を。



キャリア・能力発揮支援

キャリアの選択と、
評価・育成を通じた能力発揮を。



法人も個人も、対等な顧客として向き合います。

法人には、成長戦略と人材・組織をつなぎ、実行できる体制をつくります。

個人には、目標・経験・価値観を起点に、納得できる選択と能力発揮を支援します。

どちらかを他方の手段にせず、それぞれの意思決定と成果に責任を持ちます。

理念は、飾りではなく 判断基準です。

何のために存在し、何を果たし、どのような社会を目指すか。
事業、採用、評価、顧客支援を、一つの基準でつなぎます。



Purpose

存在意義

Expand Possibility
at the Japan-Global
Interface

日本と世界の接点で、
人と組織の
可能性を広げます。



Mission

使命

Transform Potential
into Global
Performance

可能性を、
世界で通用する
成果へ変えます。



Corporate Vision

目指す社会

Potential
Beyond Limits

人と組織の可能性が、
あらゆる境界と制約を
越えて発揮される
社会を目指します。

人と組織の可能性を、 社会へ。

人が力を発揮し、企業が価値を生む。
その成果を、より良い仕事・事業・暮らしへ広げていきます。



顧客の成果を、GCIの持続的な成長と働く人の充実へ還元し、
その力を次の支援に活かします。

可能性を語るだけでなく、 実現できる会社でありたい。

人や企業の可能性を、環境や情報の違いだけで閉ざしたくない。持っている力や構想が、実際の成果につながる機会を広げたい。それが、GCIという会社を通じて実現したい私の思いです。

企業の成長には、優れた戦略と、それを実行する人や組織の力が必要です。一人ひとりの挑戦には、自分の経験や価値観を大切にしながら、納得して選び、力を発揮できる機会が必要です。GCIは、法人と個人のどちらか一方の都合を優先せず、それぞれが目指す成果に向き合います。

その支援を、担当者個人の努力だけに頼るものにはしません。学び、方法論、技術、チームの力で磨き続け、顧客自身にも次へ進む力を残します。顧客の成果、GCIの持続的な成長、働く人の人生の充実をともに高め、その力を次の挑戦へ還元していきます。

井川 真一

Ikawa Shinichi

代表取締役CEO



DREAM

大切にする価値を、日々の選択へ。

5つの価値観の頭文字をつないだ「DREAM」。
採用、顧客支援、社内文化を貫く共通の基準です。

D **Drive with our Belief**
信念を持って進め。

短期都合や業界慣行に流されず、
GCIが信じる価値を実現します。

R **Ring the World with Change**
世界に変化をもたらせ。

顧客、企業、社会に、
実質的な変化を起こします。

E **Embrace the Difficulty**
困難に立ち向かえ。

難しい課題や境界から逃げず、
その本質に向き合います。

A **Always Commit to Clients**
常に顧客へコミットせよ。

法人・個人の双方に対し、
成果と伴走へ責任を持ちます。

M **More than Words**
言葉より行動で示せ。

理念や提案だけで終わらせず、
行動、成果物、数値、仕組みで示します。



ACTION

価値観を、行動で示す。

日々の行動を定める6つの原則です。伴走型サービスの
「COMMIT原則」とともに、理念を実際の仕事へつなぎます。

A

Aim Above All Aspirations

期待値を超えろ。

C

Commit to Dive Deep

深掘りせよ。

T

Think Big, Deliver Strong

大きく考え、力強く実現せよ。

I

Interact with Clarity and Empathy

明確に、共感をもって伝えよ。

O

Ownership and Lastmanship

当事者として最後までやり切れ。

N

**Navigate with Hypothesis,
Validate with Action**

仮説で進み、行動で検証せよ。

COMMIT

伴走の先に、自走をつくる。

顧客に伴走するという姿勢を、精神論で終わらせません。顧客と成果を共有し、計画、実行、検証、修正を重ね、顧客自身が判断・実行・改善できる力を残します。その支援のあり方を、6つの「COMMIT原則」として定めています。

C Co-define Outcomes

成果・成功条件を共に定めます。

目指す成果と成功条件、顧客自身が担えるようになる範囲を、開始時に共有します。

O Organize the Joint Plan

顧客と共に計画を策定します。

誰が、何を、いつまでに行うかを合意し、育成・共同実行・移管の節目を定めます。

M Move Before Asked

依頼を待たず、先回りします。

リスクや不足を早期に共有し、次に必要な行動を能動的に提案します。

M Measure with Evidence

根拠に基づいて測定します。

行動、成果、データを基に寄与を確認し、必要な品質で実行できたかを確認します。

I Intervene and Realign

必要な介入と軌道修正を行います。

事実と成果に応じて優先順位・方法・役割を見直し、必要な異論や警告を伝えます。

T Transfer Capability

内製化・自走を支えます。

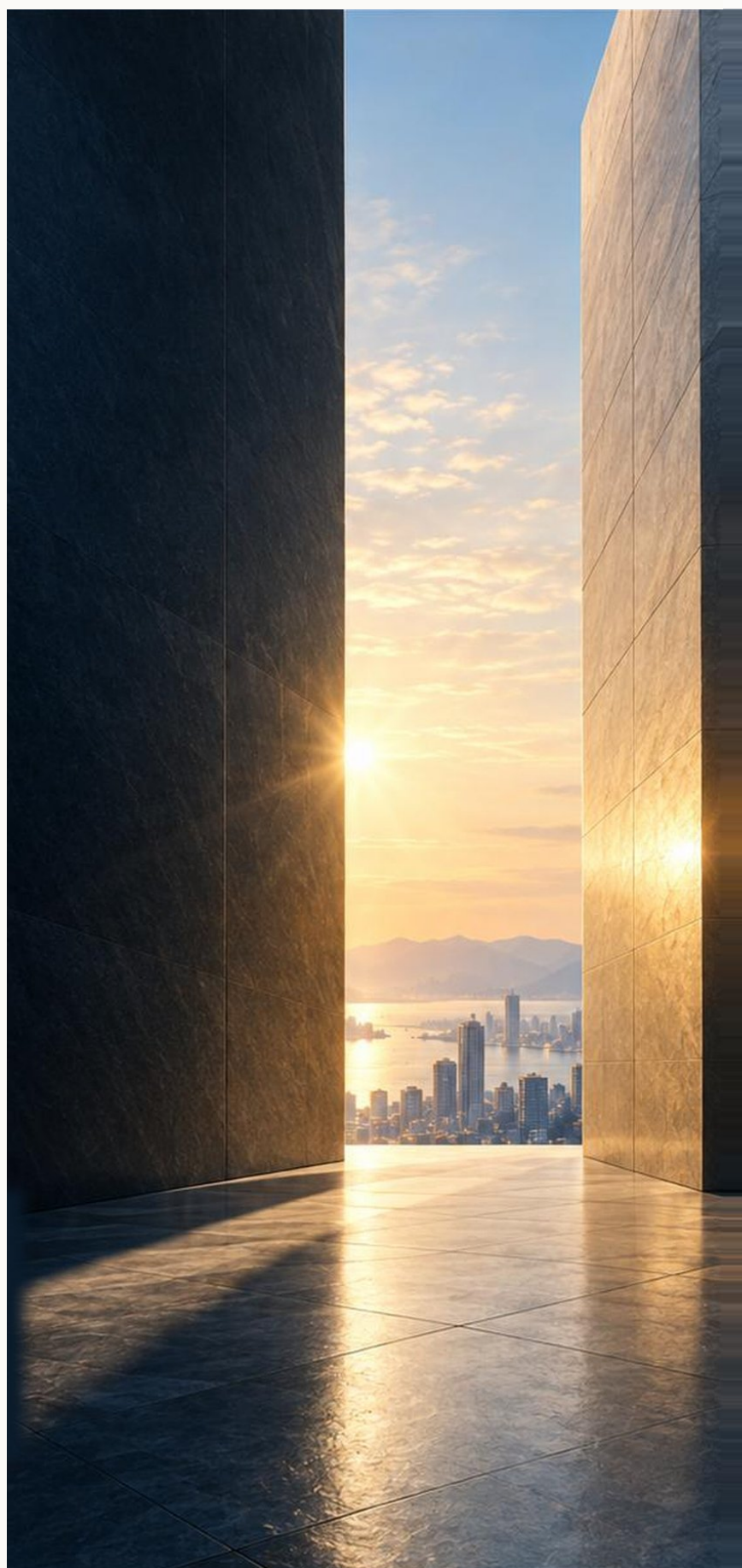
企業には運営・改善する力を、個人には環境が変わっても考え、選び、学ぶ力を残します。

この理念を、 日々の支援と 事業運営へ。

企業の成長にも、一人ひとりの挑戦にも、必要な判断と実行を届けます。そのために専門性を磨き、顧客に合った支援を組み立てます。

企業と個人への支援で得た実践知をつなぎ、顧客自身に次へ進む力を残します。ここから、GCIが向き合うお客様と、提供する支援をご紹介します。

企業と個人の、その先へ。



成長する企業と、 キャリアを拓く人へ。

日本企業の成長・海外展開

事業の成長に、人材・組織・経営管理が追いつかない。国内事業の拡大や海外展開に向け、実行できる体制を整えたい。

海外企業の日本事業

日本参入や事業拡大に向け、本社と日本の役割、重要人材、運営体制を整えたい。

個人のキャリア・能力発揮

転職、昇進、異動、海外赴任、現職での挑戦に向け、自分の可能性を確かめ、力を発揮したい。



国内の成長にも、海外への挑戦にも。

日本と世界の接点から、それぞれが目指す成果に向き合います。

2つの顧客領域を、 3事業の専門性で支える。

CORPORATE VISION / 目指す社会

人と組織の可能性が、あらゆる境界と制約を越えて
発揮される社会を目指します。



人の判断・経験と、AI・知識・組織の提供能力を活かします。



PEOPLE

人の判断・経験



AI

反復・可視化の支援



KNOWLEDGE

評価基準・支援方法



ORGANIZATION

提供能力・品質管理

企業の成長戦略を、 実行できる人と組織へ。

経営・組織コンサルティング

成長方針の検証・具体化から、組織・役割・権限、採用・育成、経営管理の仕組みづくりまで支援します。課題に応じて、診断、設計、実装、能力移転を組み合わせます。

01 診断

成長方針と事業課題を確かめ、優先課題と実行条件を明らかにします。

顧客に残すもの

優先課題・実行条件の整理

02 設計

役割・権限、人材の確保と育成、経営管理を、実行できる体制へまとめます。

顧客に残すもの

組織・役割・人材計画

03 実装

顧客と共同で立ち上げを進め、会議・業務・管理の仕組みを実際に動かします。

顧客に残すもの

運営手順・会議・管理様式

04 能力移転

担い手を育て、段階的な移管と運用定着を通じて、顧客自身が改善できる力を残します。

顧客に残すもの

移管計画・運用の定着

ご相談から始める支援の一例

「海外営業責任者を採用したい」というご相談でも、まず事業方針、本社と現地の役割、必要な権限、実行条件を確認します。採用・社内登用・外部協働を比較し、必要な人材と運営体制を設計します。採用が適切であれば人材紹介へつなぎ、事業を動かす仕組みまで整えます。

採用すること自体が目的ではなく、事業が動き、成果が続く状態を目指します。

採用・転職の成立を、 活躍へつなぎます。

法人と個人の両方に伴走・コミットし、法人の事業・組織戦略と、個人のキャリア戦略の両方の最適化を目指します。

重要な役割と、意味のある機会を結ぶ。

具体的な求人・採用機会を起点に、探索から入社後の成果まで、法人・個人の選考と意思決定を支えます。



法人
Critical Role
& Leadership

納得できる
意思決定

双方の成果へ。



個人
Talent Search
& Career Advisory

法人の事業成果から考える。

必要な役割・権限・能力を明らかにし、重要人材とリーダーシップを支えます。

個人のキャリアから考える。

目標、経験、価値観、生活上の条件を理解し、意味のあるキャリア機会を提案します。

法人の事業方針と、個人の希望・価値観の両方を丁寧に確かめ、採用・転職の先にある成果を考えます。採用や転職を急ぐより、社内での育成や現職での挑戦が適切な場合も含め、双方が納得できる選択を支援します。

7つの段階を、 法人・個人の両面から。

戦略から入社後の成果まで、一貫したプロセスで、
法人と個人の成功をともに実現します。



共通する段階		法人顧客への支援	個人顧客への支援
01	 戦略を 明確にします。	事業・組織戦略から 重要ポジションを特定します。	本人の目標と条件から、 目指す職種・企業・役割を 整理します。
02	 成功条件を 定義します。	責任、成果、権限、 必要能力、報酬を定めます。	能力、経験、実績、価値観、 希望、制約を整理します。
03	 市場を 探索します。	候補者市場を把握し、 必要な人材を探索します。	求人・企業市場から 意味のある機会を比較します。
04	 適合性を 評価します。	役割と事業成果への適合を、 実績・能力・価値観から 判断します。	役割・環境がキャリアや 生活条件に合うかを考えます。
05	 選考を 設計・支援します。	評価基準、面接、課題等を整え、 適切な採用判断を支えます。	応募、書類、面接、課題、 企業理解を支援します。
06	 条件と意思決定を 支えます。	役割・報酬・権限・ 入社条件を整えます。	条件・リスク・成長機会の 比較と交渉を支え、本人 の意思決定を支援します。
07	 入社後の成果へ つながります。	役割理解、関係者調整、 初期成果を支援します。	環境への移行、期待役割、 初期成果、適合を確認します。

転職の有無にかかわらず、 能力発揮をサポート。

本人の目標と、組織が期待する役割を踏まえ、
現在または次の環境で成果を出す力を育てます。



今の自分から、
もっと先の自分へ。

個人向け

GCAP

Global Career Accelerator Program

キャリアの目標を明確にし、必要な能力
を高め、経験・実績を伝え、現在または
次の環境で成果を出すために伴走します。



自己理解



実践・成長



意思決定



人と組織の力を、
未来へ。

法人向け

Talent & Performance Acceleration

能力・実績・志向を可視化し、評価・育
成・配置・登用を通じて、一人ひとり
の成長を事業・組織成果へつなぎます。



可視化



育成・配置



成果創出

採用も転職も、より良い成果に向かうための選択肢です。本人の目標と組織が期待する役割を踏まえ、能力の把握、実践、フィードバックを通じて、一人ひとりの可能性と事業・キャリアの成果を高める支援を行います。

成長を支える、 経営と組織の基盤をつくる。

経営・組織づくりから、社長・役員・専門人材の採用まで。
顧客の課題に入り込み、戦略と実務の両面から支援しています。

国内エネルギー企業へのサポート実績



01 経営・リソース戦略

必要な機能と組織の整理、育成・採用・外部専門家・AI
の組合せ、優先順位・資源配分・実行計画への落とし込み

02 機能別の組織・役割設計

事業開発・営業・運用・システム・管理の役割と責任の整理、
部門横断の推進体制・会議体・指標・意思決定の仕組みの設計

03 AI・外部パートナー活用

AI活用、データ・知識の管理、社内外の役割分担の整理、外部
専門家の活用・評価と、社内に知見を残す仕組みづくりの支援

採用と入社後の活躍を、 一つの仕組みに。

採用コンサルティングのサポート実績。

採用戦略と日々の採用実務、評価・育成・入社支援を一体で整えてきました。

01

採用戦略と意思決定体制

優先ポジションと人材要件の具体化、
採用戦略を議論する会議体、選考の役割・承認・情報共有の仕組みの再設計

02

採用広報・選考・実務の推進

求人票・採用ピッチ・説明コンテンツの
整備、採用管理・スカウト・紹介会社対応・書類審査・面接・オファーまでの支援

03

人事評価とオンボーディング

理念・事業目標と評価・育成・配置
の接続、共通の評価基準・質問・記録の型、入社後の到達点と面談の整備



社長・役員クラスから、 高度専門職まで。

国内外の金融サービス企業の、重要ポジションの採用を支援。
経営課題と期待成果を踏まえ、候補者市場を探索しています。

EXECUTIVE SEARCH

役職名だけでなく、
その先の責任と
実現したい成果から。

個人へのサポート実績

外資系企業の法務職を目指す方に、職務経歴書の見直しと模擬面接を実施。評価される実績の整理と、録画を用いたフィードバックを通じ、要点を絞って経験を伝える準備を支援。ご本人は、選考での伝え方が変わり、内定に至ったと振り返っています。



01 経営トップ

金融サービス企業の
社長・経営トップ候補。
事業運営、新商品・新規事業、
組織づくりを担う人材。

02 経営幹部

監査・リスク管理領域の
取締役・執行役員・本部長。
専門性と経営視点、
組織を動かす力を重視します。

03 高度専門職

内部監査、IT監査、
リスク管理、法務、
コンプライアンス、
金融犯罪対策などを扱います。

知識を蓄えるだけでなく、 次の支援へ活かす。

より高い水準の支援を届け続けるために、GCIは3事業の実践知を、評価基準、支援方法、人材育成へつなぎます。これは独立したサービスではなく、顧客への提供品質を高める共通基盤です。

実践知を、 会社の提供能力へ。

01

評価基準・標準成果物・
支援方法へ変える。

02

新しい担当者も、判断の理由と
品質基準を理解する。

03

育成、第二担当、
役割と権限を整える。

AIの活用を、品質と学習につなげる。

同意と利用範囲を守り、一般化した知見を次の支援へ活かします。人工知能（AI）と人の判断を組み合わせ、記録の量ではなく、実際の成果と品質から改善を確かめます。



FY27–FY31で、 提供能力を積み上げる。

各年度までに完成させる状態を示します。理念と提供原則を日々の支援に反映しながら、専門性と再現性を段階的に高めます。



成長の成果を、 人と次の挑戦へ還元する。

顧客へ届ける価値と、それを再現する力を高め、
成果を、次の挑戦へ還元します。

FY31に目指す会社像

事業の規模と収益力

5.5 億円

目標売上 | 税込・FY31通期

15%

営業利益率 | 税込売上対比

人への還元

中核社員

平均現金報酬

働き方

17–20

名

1,350–1,500

万円／年

週休3日

相当

専門性・報酬・健康・休養・学びを、次の顧客成果へ。

対象はFY31通期です。営業利益率は目標売上達成時の税込売上対比、中核社員数は同目標達成時の想定です。現金報酬は本人の税・社会保険料控除前の年額です。報酬・働き方は段階的に目指す状態で、現在の募集条件とは異なります。

顧客の成果と、 信頼への責任を果たす。

課題と目指す成果を共有し、必要な支援と責任を明確にします。
法人・個人の双方への責任を、実際の判断と支援に反映します。



成果から設計する。

採用・転職・研修の実施そのものではなく、目指す変化と成功条件から支援を組み立てます。



役割と範囲を定める。

成果・役割・範囲・期間・対価を共有し、状況が変われば方法と優先順位を見直します。



自走につなげる。

顧客自身が判断・実行・改善する力を残し、必要な品質で実行できる状態を目指します。

情報と意思決定を守る。

法人と個人の利益が一致しない場合も、それぞれの意思決定を尊重し、役割と判断根拠を明確にします。相談内容や評価情報は、同意・利用目的・契約・アクセス権限を守って扱い、重要な判断をAIだけで確定しません。外部専門家と協働する場合も、GCIが顧客への責任を持ちます。



同意・目的
利用目的を守る



契約・管理
適切に管理する



匿名化・制限
必要な範囲で扱う



信頼の継続
責任を持つ

いま考えていることを、 聞かせてください。

企業の事業・組織・人材のご相談も、
個人のキャリア・能力発揮のご相談も。

企業にも、個人にも。

必要な支援と進め方を、課題に合わせてご提案します。



FOR ENTERPRISES

企業のご相談 →

成長戦略、組織・人材、経営管理、
重要人材の採用など、
いまの課題をお聞かせください。



FOR INDIVIDUALS

個人のご相談 →

転職・昇進・異動・現職での挑戦など、
目標と現在の状況を
お聞かせください。



GCIで、ともに成長をつくる。

採用情報・現在の募集条件を見る →

会社概要

日本を起点に、世界へ開かれた
人材・事業アクセラレーションファームです。

企業名	株式会社Global Career Incubator (株式会社グローバルキャリアインキュベータ)
代表者	井川 真一
本店所在地	東京都港区虎ノ門3-11-9 シュミット虎ノ門ビル3階
事業内容	経営・組織コンサルティング 重要人材の採用・人材紹介 人材の評価・育成・キャリア支援
許可番号	有料職業紹介事業 13-ユ-316360
資本金	750万円
電話	03-6899-1927
YouTube	グローバルキャリアch

Japan-anchored, globally open Talent & Business Acceleration Firm

